



ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



はなみずき

mail: wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校事務局
HOT LINE (301)962-7415
Phone (301)962-7410
FAX (301)962-7411

前期後半の始まりです

～ 一人一人の学びの根を張る ～

校長 三原 洋一

パリ五輪の日本勢の活躍を横目に、日本では、各地で地震や大雨などの自然災害が発生し甚大な被害が出ています。子どもたちの命を預かる学校として、常に危機意識をもって教育活動にあたっていかなければならないと考えています。

今年も厳しい暑さの夏休みを終えたところですが、まだまだ厳しい残暑があります。体調管理には十分気を配りたいものです。



しかしながら、子どもたちは、この暑さに負けずに元気に登校してきました。久しぶりに見る子どもたちの顔は、一段とたくましさを増し、頼もしく感じました。夏休み中にいろいろな体験をし、思い出も多くできて、力を蓄えたのだと思いました。

また、先日は、事務局において、新しい教材等の仕分け作業を、保護者お手伝いの方や

生徒たちの協力を得て行いました。お陰で、短時間で効率的に仕分けすることができました。また、今朝は、この仕分けされた教材を事務局から聖心 SR 校の各教室まで運んでいただきました。保護者お手伝いのお陰で、順調に夏休み明けのスタートを切ることができました。本当にありがとうございました。

さて、事務局の校長室の前には、大きな松の木が生えています。窓から見えるこの大木は、幹の直径が1m以上はあるのでしょうか。この暑さをもろともせず、アメリカの大地に力強く佇んでいます。

ChatGPTによると、直径が1.0mの松の木の樹齢はおおよそ150～180年と推定されるそうです。古い木ですが裕に高さ15mはあ



るこの大木からは、青々とした葉っぱや、しっかりと張った根が、たくましさや一段と引き立たせ、生命力の強さが伝わってきます。

本校の子どもたちも、暑い夏をものともせず過ごし、真夏のきらきらする日差しにもく

ALL-ENGLISH INTERNATIONAL PROGRAMS



ENGINEERING



BIOENVIRONMENTAL SCIENCES



GLOBAL BUSINESS and ECONOMICS

2025 International Enrollment 英語基準生対象入試情報

入試日程 Application Schedule

	出願期間	オンライン面接	可否通知	入学手続き 締切日
アーリーエントリー Early Entry	2024年 10月1日～10月25日	2024年 11月中旬～下旬	2024年 12月25日	2025年 1月17日
レギュラーエントリー Regular Entry	2024年12月2日～ 2025年1月10日	2025年 1月下旬～2月中旬	2025年 3月19日	2025年 4月4日
ファイナルエントリー Final Entry	2024年 2月3日～3月7日	2025年 3月中旬～4月上旬	2025年 4月25日	2025年 5月9日

2025年
9月入学

出願要件 Requirements

	履修科目	英語力
工学部 Engineering	高等学校で数学および物理を履修していること	下記のいずれかを満たしていること ・ TOEFL (iBT): 75以上 ・ IELTS: 5.5以上 ・ PTE: 50以上 ・ Duolingo: 105以上 ・ 英語による公教育を3年以上受けている ・ 英語でIBを取得している
バイオ環境学部 Bioenvironmental Sciences	高等学校で生物または化学を履修していること	
経済経営学部 Economics and Business Administration (Global Business and Economics)	高等学校で数学を履修していること	

※出願要件の詳細については
ウェブサイトまたは入試要項
にてご確認ください。

学費 Course Fees

	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
工学部 Engineering	1,649,500 JPY (10,996 USD)	1,476,500 JPY (9,843 USD)	1,476,500 JPY (9,843 USD)	1,501,500 JPY (10,010 USD)	6,104,000 JPY (40,693 USD)
バイオ環境学部 Bioenvironmental Sciences	1,569,500 JPY (10,463 USD)	1,546,500 JPY (10,310 USD)	1,546,500 JPY (10,310 USD)	1,571,500 JPY (10,476 USD)	6,234,000 JPY (41,560 USD)
経済経営学部 Economics and Business Administration (Global Business and Economics)	1,195,500 JPY (7,970 USD)	1,162,500 JPY (7,750 USD)	1,162,500 JPY (7,750 USD)	1,187,500 JPY (7,916 USD)	4,708,000 JPY (31,386 USD)

※USドルはあくまで参考値
です。1ドル=150円として
換算しています。

京都先端科学大学

国際入試課 +81(0)75-496-6221 admission@kuas.ac.jp

f kuas intl

ig #kuas_intl

kuas.ac.jp/en/

資料ダウンロード・
出願はこちらから



くじけずに枝を広げ、地下にしっかりと根を張っているこの松の生命力のような、何事にも負けない体や豊かな精神を育ててほしいと願っています。



そのために、学校では日々の学習はもちろん、多くの人との出会いや体験的な活動等において、一人一人が目標をもち取り組むことが必要です。毎日の学校生活を有意義なものにし、一人一人の目標達成に向けて『挑戦』してほしいと願っています。地下にしっかりと張る根のように、子どもたちに、心豊かでたくましく成長する学びの根の育成に教職員一同努力して参ります。

また、家庭では、愛情のこもった子育てが何より重要かと思えます。望ましい食生活や生活習慣、家庭学習なども含め、学校と家庭の協働した子育てが大切であると考えます。保護者の皆様、前期後半も引き続きよろしくお願い致します。



青空ピクニックの感想紹介①

6月15日に実施した、全校青ピクニックの感想を2週にわたっていくつか紹介します。今週は、小学部の児童の感想です。

【小学部1年 小玉 穏々夏さん】

きょう、あおぞらピクニックにいきました。おにいさんといっしょにあそびました。おにごっこで遊んでいるとき、おにになりました。とってもたのしかったです。

【小学部1年 大貫 愛奈さん】

きょうは、ピクニックで おねえさんとあそびました。おにごっこで遊びました。たのしかったです。

【小学部5年 櫻井 友美さん】

私が青空ピクニックで楽しかったのは、水運びリレーです。コップから水をこぼれないように、しかも速く水を運ぶのは、とてもスリルがあり、じゅん位が発表される際は(2位だったので)とても悔しく思いました。

そして、青空ピクニックで、友達がとても大きいシートを持って来ていて笑ったし、友達と話せてよかったです。来年もしてほしいと思いました。

【小学部5年 古茶 三優子さん】

青空ピクニックで、みんなと話したり遊んだりすることがとても心にのこりました。青空ピクニックが終わると聞いて、とても気持ちが重くなりました。なぜならば、ゲームをした時に、コップが割れたけど、なぜか一番多く水が入っていたり、4年生の先生たちに会えたりして、とてもいい土曜日の思い出ができたからです。次の青空ピクニックが楽しみです。



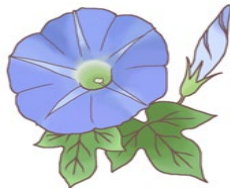
【小学部5年 ノアウッド エマベスさん】

青空ピクニックの日は、天気もよくて本当に楽しかったです。お水はこびりリレーが一番おもしろかったです。そして、友達と一緒にお昼を食べたり、しゃべったりできたのがうれしかったです。また、いつもは、あまり一緒に過ごすことのない4年生たちとも知り合うことができ

よかったし、去年の担任の柏崎先生にも会えて楽しい時間をすごせました。5年生みんな青の洋服を着ていて、空ととてもマッチしていて、きれいだなと思いました。来年のピクニックが今からとても楽しみです。

【小学部6年 谷川 結香さん】
「青空ピクニックでの交流」

私が青空ピクニックで一番心に残ったことは、話す機会があまり無い、3年生との交流です。なぜかという、3年生とは違う階で勉強しているので、なかなか会う機会がありません。しかし、今日の青空ピクニックでは、3年生と6年生がお互い話したり、遊んだりすることができ、仲が深まったと思います。また、話すだけではなく、共に遊んだりお弁当を食べたりできて、とても楽しめたと思いました。6年生として、これから楽しみにしていること等は、いろいろな学年との交流です。これを通じて、また、みんなと楽しみたいです。



【小学部6年 志賀 広希さん】
「3年生とのしっぽとり」

私が青空ピクニックで一番心に残ったことは、3年生とのしっぽとりです。なぜかという、意外にも3年生たちが強く、6年生たちが負けた試合もあったからです。最初の3年生との試合では、きんさで6年生が勝利しましたが、その後の試合では、6年生が何度か負けて



しまいました。はじめは、ほとんどの6年生が試合で圧勝すると思っていたのが、3年生がなかなか強く、良い勝負ができたことが楽しかったです。わたしは、今年の夏に日本に帰ってしまいます。なので、最後に楽しい思い出がつくれて良かったです。



【小学部6年 マーティン 世里奈さん】
「しっぽ取り」

私が青空ピクニックで一番心に残ったことは、3年生と一緒にしっぽ取りをして遊んだことです。なぜかという、ふだん交流することがない3年生と6年生が「しっぽ取り」を通して楽しく遊ぶことができたからです。自分たちが実際にしっぽ取りで遊ぶことも楽しかったです。他のクラスの戦いを見ることも楽しかったです。3年生の男の子が逃げるのがとても早く、またたくさんしっぽをとっていたのが印象に残っています。今回の青空ピクニックでは、大人数で遊べたことがとても楽しかったので、また、みんなでこのように遊んで、もっと多くの楽しい思い出をつくりたいです。

